



平成28年6月30日

各位

上場会社名 津田駒工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 高納 伸宏
 (コード番号 6217)
 問合せ先責任者 取締役総務部長 松任 宏幸
 (TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年12月1日～平成28年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,200	250	200	150	2.35
今回修正予想(B)	20,200	500	400	300	4.69
増減額(B-A)	0	250	200	150	
増減率(%)	0.0	100.0	100.0	100.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成27年11月期第2四半期)	17,305	△301	△311	△291	△4.57

平成28年11月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年12月1日～平成28年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,700	250	250	200	3.12
今回修正予想(B)	19,100	500	450	400	6.26
増減額(B-A)	400	250	200	200	
増減率(%)	2.1	100.0	80.0	100.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成27年11月期第2四半期)	15,936	△225	93	82	1.29

修正の理由

(連結)

当第2四半期連結(累計)期間の業績は、繊維機械事業では、中国市場が落ち込みましたが、インド市場での販売強化が成果を上げ、中国市場の落ち込みをカバーいたしました。工作機械関連事業では、国内の自動車業界や米国の自動車・航空機・医療関係の需要が堅調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結(累計)期間の売上高は当初予想通りの20,200百万円となり、損益面では、安定した生産のもとで、生産効率化の効果が表れましたことから、営業利益500百万円、経常利益400百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益300百万円と、平成28年4月12日に公表いたしました予想値を上回る見込みであります。

(個別)

業績につきましては上記と同様であります。

当第2四半期(累計)期間の売上高は19,100百万円となり、損益面では営業利益500百万円、経常利益450百万円、四半期純利益400百万円と、平成28年4月12日に公表いたしました予想値を上回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、第2四半期決算発表時(平成28年7月12日予定)に改めて公表いたします。

(注)上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上